

3月21日 :ひとりひとりのためのニュース

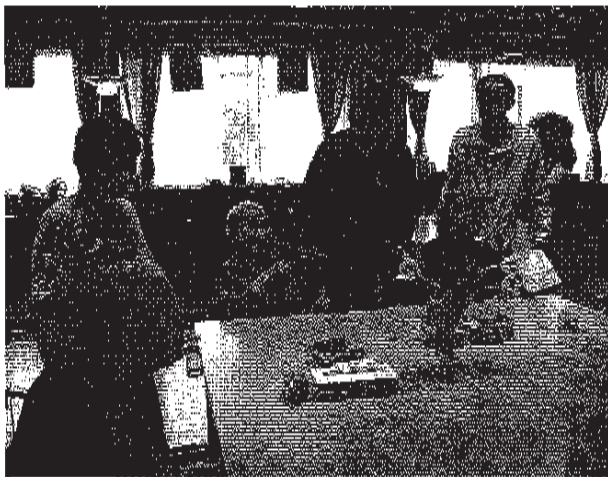
No. 2

発行：社会福祉法人くわの福祉会
特別養護老人ホームおおつき内

職員の皆さま、震災から10日間が経ちました。特養おおつきはなんとか週末より水の確保を整え、ライフラインの確保が一息つきました。しかし報道ニュースでもご存知のとおり食料、ガソリン、物資の供給がまだまだ足りない現状ですので、早く元の生活へ戻れるよう職員一丸となって過ごしていきましょう。また、加えて居宅事業所からは地域の一人暮らしの方々や避難所の方々の疲労も増すばかりとなってきていると話しがあります。職員の皆さまには、まずは自分の体力を保持しつつ、体調管理に努めていただきたく存じます。

① 久々の再会 ～富岡町たてやま荘の施設長と事務長が慰問されました～

◆震災直後から富岡町の老人ホームたてやま荘より被災されてこられた利用者11名を激励されるために本日11時すぎにたてやま荘の施設長と副施設長のお二人が特養おおつきを訪問しました。施設の利用者の方々とは震災以来の再会となり、「原発がおさまるまでもうしばらくの辛抱です。おおつきホームにいれば大丈夫だからね」と励ましと笑顔であいさつを交わされたりデイルームは安堵感に包まれました。



② おかあさんパワー、フル全開 ～厨房ひとりひとりの奮闘記～

◆現在厨房では調理員さん、栄養士さんのパワー全開で食事の提供を行っています。従来の委託業者が被災に遭われ、震災翌日より手作り料理フル稼働となっていました。食料の調達を栄養士さんが市内を飛び回り、かつ地域の皆さん、21老福連の皆さんなどからいただいた食料物資を活用しその日のメニューを決めています。「従来よりも調理の時間がかかっている。温めればよかったモノが、皮むきから始まるのよ。」と調理員の方から聞きました。「(調理が)大変だけど、おいしいと言って食べてくれるのがやっぱり嬉しいですよ」と言う手は止まっていませんでした。添田管理栄養士は「明日からデイも始まるので、160～170食分を手作りします。今月いっぱい(食料は)大丈夫ですから頑張ります」と力強い言葉をいただきました。ちなみにもちろん利用者の方々からは「食事おいしい!」と大好評で受けております。

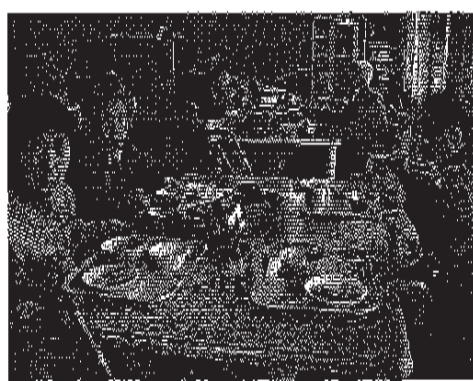


今日の昼食は、
すき焼き風と白菜
の漬け物でした



③ 彼岸の中日 ～ケアハウスの皆さんの笑顔～

◆被災時からケアハウスの皆さんは浴室の水をトイレに使用したりなどと断水対応の生活が続いていました。本日より各居室の蛇口が開放となり、入居者の皆さんの生活も明るい兆しが見え始めました。今日は彼岸の中日ということで、ケア職員が赤飯と天ぷらを昼食に用意しました。添田主任からは「彼岸の中日だし、皆さんも仏壇にお供えできるようにと思って作りました。」と聞きました。被災時から食事の提供を行なうと、ご飯はお釜に残らないくらいに皆さん一所懸命食べているとのこと。今日の昼食にもケアハウスの皆さんのたくさんの笑顔が見られていました。



④ 今後の動きについて

◆たてやま荘からの被災者の方々にはデイルームより特養の居室へ移動していただくこととなりました。23日までには11名全員が生活場所を移されます。

◆デイサービスセンターの事業を22日(火)より再開いたします。従来の利用者の方々への連絡を済まし、ご希望の方々のご利用からの再開となります。22日利用者は32名の予定、事業時間はおおむね13時までです。

◆ヘルパー利用者の中から食事の供給が一番の問題となっています。買い出し、調理をする人などの不足を、訪問で人数把握と援助内容把握に努めていきます。場合によっては炊き出しも検討課題としています。

◆包括では引き続き今後も避難所を周り、健康相談や被災者の要求に耳を傾けた活動を行っていきます。他市町村から避難されてこられた方々からの施設受け入れに関する問い合わせが数件ありました。皆介護者からの限界を超えた悲痛の問い合わせです。環境が変わることで認知症の方々には逆効果を生じていることも考えられます。問い合わせに対しては特養おおつきとしてのできる限りの支援をしていく姿勢です。

●お知らせ●

- ①インフルエンザの流行が続いております。外からの繁殖を防ぐためにも出入りする職員の皆さま、一人一人意識を持って行動して下さい。
- ②これまでのライフライン復旧活動や援助物資の調達などでご尽力ご協力いただいた方々は現在44名(団体も含む)に達しております。特に地域では、今後援助内容が個別に詳細に具体化してくると思われれます。まずは食料の確保です。施設での供給はもちろん、地域の方々への食糧の供給も、特養おおつきでは確保に努めて援助していくことを考えております。

③念を押して、ガソリンの供給に関しては事務所の多勢までご連絡下さいませ。

発行：福島県郡山市大槻町西勝ノ木5-1

024-962-3939

施設長 菊谷 朗